

令和4年度 事務室事業報告

1. 基本方針について

関連各法改正等に伴う情報収集を行い、関係書類の見直しを行うと共に、適正に処理してきた。

また、人材不足が法人運営を困難なものにしているものの、支出をできるだけ減らすため、積極的に予算の見直しや補助金等の活用に取り組んできた。

2. 主な内容について

(1) 規則等の変更と書類整備

法改正や業務効率を高めるため規則等を適宜整備。

規則等	変 更 内 容
就業規則	特別休暇等、就業関係の一部変更
臨時雇用職員管理規則	特別休暇等、就業関係の一部変更
育児・介護休業等に関する規則	法改正に基づく対象者、申出、様式等の一部変更
関係諸帳簿	内容確認、帳簿の点検と処理

(2) 後方支援

各部署が活動し易いように後方支援の役目を担う。

内 容	内 容
週間予定の周知	週間行事やその内容についての説明（朝のミーティング時）
説明会	就業規則等の変更点についての説明（朝のミーティング、家長会議等）
書類の整備	各種マニュアルの変更や作成の支援。（危機管理マニュアル等）

(3) 財源の維持確保

適切な予算を執行するため、各分野において予算の見直しや補助金等の活用。

内 容	内 容
予算の再検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各項目の予算を見直し。（同じ物で済むものは安価な物を使用。施設側で処理できるものは自分達で行う。） ・ 書類上の遣り取りはメール等で実施。（時間、配送料金等の節約）
補助金等の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福島県結核予防事業（入居者の健診の一部補助） ・ 福島県社会福祉施設等物価高騰対策事業（電気料等高騰対策の補助） ・ 福島県被災地介護施設再開等支援事業（応援職員PR活動経費補助） ・ 働き方改革推進支援助成（就業規則の変更（ボランティア休暇の創設等）） ・ 社会福祉施設等災害復旧費補助（建物修繕） ・ 福島県介護職員処遇改善支援補助金（2月～9月まで総収入の1.4%の補助）

	<ul style="list-style-type: none"> • ふくしま産業復興雇用支援助成（令和5年度から3年間総額 被災地の安定的雇用創出等（職員雇用）） • 福島県被災地介護施設運営支援事業（被災地の施設運営の補助）
--	--

（4）人材確保

新たな広報活動、環境整備に努め人材確保に繋がる取り組み。

内 容	<ul style="list-style-type: none"> • 施設及び職員募集のPR等（ポスターの作製、就職活動ネット等に職員募集掲載） • 業務を見直し募集の幅を広げる。（直接介助と間接介助の区分、時間帯業務等）
-----	---

3. その他

担当外でも必要とする内容を伝達できるよう、適宜の事務所内での勉強会を実施。

内 容	<ul style="list-style-type: none"> • 規則変更等の説明（変更点の趣旨説明と徹底） • 担当事務内容の透明化（専用ファイルの共有化等）
-----	--